**関西支部　平成27年度　第1回　技術サロン　開催のご案内**

 関西支部長　　小堀　修身

平成27年度第1回技術サロンを下記の要領で開催いたします。今回は「加圧水型原子炉発電プラントの長期安定運転を支える最新検査技術」と題して、三菱重工業株式会社 原子力事業部 鶴田孝義氏にご講演頂きます。

日本国内には、24基の加圧水型原子炉発電プラント（PWR：Pressurized Water Reactor）があり、これらの合計電気出力は約2,000万kWに達しています。このうち、初期の数プラントを除き、三菱重工が主契約者となって設計・製作・建設のすべてを担当しています。一方、設備の高経年化が進むなかで、応力腐食割れ等のように運転時間に伴い顕在化する損傷が国内外ともに確認され、保全の重要性が高まっており、機器の重要度に応じた適切な検査技術が求められています。三菱重工では、PWRの主要機器である原子炉容器、蒸気発生器、加圧器並びに、それらを接続する各種配管に対して、合理的でかつ、高精度な非破壊検査技術を開発・実用化し、PWRの安全性と信頼性の維持に努めています。今回は、三菱重工が独自に開発・実用化しているPWRの非破壊検査技術について、その一例を紹介して頂きます。

講師の鶴田氏は、三菱重工に入社以来、一貫して原子力製品の非破壊検査に従事され、20年を超える経験を持っています。現在は、同社の非破壊検査 統括主席レベル３として、非破壊検査技術の開発・実用化、製造時・保守検査の管理監督に加え、非破壊試験技術者の教育・訓練に至る非破壊検査全般の責務を負っています。

ご講演のあとはフリー討論を予定していますので、お気軽にご質問下さい。多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

日時：平成27年7月8日（水）　　15：00～17：00

場所：（一財）電子科学研究所　心斎橋研修センター　３階会議室

（大阪市中央区南船場３丁目３番27号サンエイビル）

講演テーマ：加圧水型原子炉発電プラントの長期安定運転を支える最新検査技術

講師：三菱重工業株式会社 原子力事業部 品質保証部 鶴田 孝義　氏

　　　　　　　　　司会　(一財)　電子科学研究所　　藤岡　和俊　氏

参加費:　1000円（当日会場にてお支払いください）

定員　：　20名

申込み先

　関西支部のホームページ<http://www.jsndi-kansai.jp/>の「お知らせ」の「申し込み」より、会員番号、住所、会社名、氏名、電話番号、Eメールアドレスを記入してお申込み下さい。あるいは、E-mail(kansaishibu@esi.or.jp)による申込みも受け付けます。